



広島版

学びから始まる 地域づくりプロジェクト コーディネーター研修



ぱれっとひろしま
広島県立生涯学習センター

向上させたい能力 ▶ コーディネート能力の向上

- **地域の課題や将来像を共有し、地域住民が当事者意識をもって協働して地域課題解決学習に取り組むことができるよう、学びと活動が好循環する施策・事業を企画・実践する。**
- **人づくり・つながりづくりを通じた地域づくりの基盤を、他部局や多様な主体と連携・協働しながらともに構築する。**
- **地域内外の多世代・多目的・多様なたくさんの人や組織が乗り入れ、オープンでフラットなプラットフォームとして機能する場を提供する。**

日程・内容

第1回（本日）

時間	内容	学習支援者
10:00～	オリエンテーション・アイスブレイク	
10:10～	○ 「ひろプロ」 コーディネーターの役割	広島県立生涯学習センター 社会教育主事 中尾 公寛
11:00～	○ 「ひろプロ」 の実践とコーディネーターとしての振り返り ・ 振り返り 20分 ・ 進捗交流 30分	広島県立生涯学習センター 社会教育主事 中尾 公寛 東広島市教育委員会生涯学習課 社会教育主事 福永 崇志 社会教育指導員 土生 士郎
11:50～	振り返り・事務連絡 (12:00終了)	

研修日程【全3回】

第1回	第2回	第3回
9/18（金）	11/10（火）	2/5（金）
「ひろプロ」 コーディネーターの役割	プロジェクトチームのコーディネートを中心にしたリデザイン	ひろプロ3年目に向けて

「ひるプロ」について

広島版「学びから始まる地域づくりプロジェクト」(略称:ひろプロ) 支援事業

趣旨

地域住民にとって最も身近な学習・交流の活動拠点である「公民館」(*)が、多様な主体と連携・協働して地域課題に対応した学習機会を提供し、学びを通じた地域課題解決の活動を促進するための拠点として重要な役割を果たせるよう支援する。

※「公民館」は、「コミュニティセンター」等の公民館類似施設を含む。

現状と課題

- 「高齢者の趣味・教養のたまり場」というイメージが定着し、利用が活性化していない。(利用者の減少・固定化)
- 多様な取組が行われているが、学びの成果を地域課題解決につなげる具体的な仕掛けやノウハウの蓄積がない。

→ 市町の間で取組格差あり

目指す姿

- 地域の多様な世代の人々(機関・団体等を含む。)が「公民館」に集い、豊かなつながりや学び合いが生まれている。
- 「公民館」がコーディネート機能を発揮し、住民の主体的な学びを通じた地域課題解決の取組を促進するための地域ネットワークの中核拠点となっている。

→ 市町の現状・課題に応じた県の支援

新たな取組の概要

- 住民の主体的な学びを通じた地域づくりの推進に向けて、社会や地域の課題解決と学びをつなげる「学習プログラム」のモデルを実証開発。

「ひろプロ」のコンセプト

- ① 広島モデルを実証開発(オール広島)
- ② 実践の拠点は「公民館」
- ③ アレンジ自由・成長性・発展性
- ④ 体験型・参加型・参画型
- ⑤ 連携・協働・共創

- プログラムをアレンジして各地域の実態に応じたプロジェクトをコーディネートできる人材(「公民館」職員等)を育成。

- 地域資源(社会資源)である「公民館」を活用し、行政(首長部局)や大学・企業・NPO、地域の関係機関・団体等の多様な主体と連携・協働しながら、地域住民が主体的に参画できる社会教育・生涯学習のプロジェクトとする。

- 県及び市町の「社会教育主事」がその役割を発揮し、専門性(有用性)を生かす仕組みを取り入れる。

→ 市町では対応困難な県域でのモデル的取組

具体的なイメージ

■ 「ひろプロ」の実証開発

◆ 地域の未来像を共有するための学びの場づくり

地域づくりワークショップ、まちづくり学校、まちづくりカフェ、地域のお宝発見、公民館エリア探検、ふるさとの未来・再考!フォーラム、これからの○○地区を考える会、未来づくりトークセッション...

◆ 地域の人材による家庭教育支援

子育てサロン・おしゃべりカフェ(地域の居場所づくり)、子育て講座(『親の力』をまなびあう学習プログラム講座)等、家庭教育支援チームの組織化、子育てサポーター・ファシリテーター等の地域の人材育成、子育てに役立つ情報の提供・啓発...

◆ 地域の人材による地域学校協働活動の推進

公民館等を拠点とした体制整備・仕組みづくり、学校支援活動(学習支援、学校環境整備、登下校の見守り等)、放課後子供教室、地域未来塾、地域の人材発掘・育成(研修、人材バンク)、地域住民の理解促進・ビジョン共有...

◆ 地域の人材による社会的包摂の実現

地域子供食堂、○○公民館カレーの日、ユニバーサルカフェ、できること持ち寄りワークショップ、地域支えあいプロジェクト、セーフティネット学習会、地域支え合いマップづくり...

◆ 地域防災・減災の仕組みづくり

関係組織のネットワーク化、避難所運営の仕組みづくり、防災ワークショップ、防災キャンプ、防災フェスタ、防災運動会、子供防災士養成講座、避難所開設訓練、防災「ひろしまプログラム」、『みんなで減災』一斉地震防災訓練、ハザードマップ作成...

◆ その他(地域資源を活用した地域課題解決・地域の人材育成)

若者やシニア世代の地域参画、地域行事活性化・地域の担い手育成、高齢者の健康・生きがいづくり、介護、多世代交流、グローバルリーダー育成、伝統文化継承、ふるさと教育、空き家対策、婚活支援、地域ブランド・特産品開発、コミュニティビジネス...

■ 学びを通じた地域づくりに関するコーディネート力の向上(「ひろプロ」コーディネーター研修、モデル実践の支援)

- 「ひろプロ」の企画・調整・運営を務める職員対象の研修を実施
- 既存の「地域課題対応研修支援(訪問型研修)」の枠組を活用(拡充)し、市町の現状・課題に応じて、モデル実践を支援
- 「『ひろプロ』コーディネーターハンドブック」開発(調査研究)

■ 参加促進・成果発信・「公民館」のイメージ向上

- 事業成果発信による、新たな参加者層の巻き込み
- アイコン・イメージキャラクター等開発



「ひろプロ」マーク

現行の取組

公民館等活性化モデル事業 (H26~)

子供を含めた地域住民が公民館等に愛着と理解が持てるような活動に対して助成(企画の支援)【主催:県公民館連合会】
→ 認知度向上・活用促進・情報充実

訪問型研修 (H28~)

各市町の課題に応じた研修の実施について、県の社会教育主事が訪問して支援
→ 研修が必要な市町への働きかけ

公民館等取組事例集 (H28~)

公民館等の取組事例を収集し、HPで情報提供
→ 新たな好事例の開発・支援

コンセプト

- ① **広島モデルを実証開発（オール広島）**
 - ▶ 今、広島県の「公民館」がおもしろい！
- ② **実践の拠点は「公民館」**
 - ▶ “公民館”も“コミセン”も
- ③ **アレンジ自由・成長性・発展性**
 - ▶ 地域オリジナルの未来を描く
- ④ **体験型・参加型・参画型**
 - ▶ 住民の主体性や当事者性を育む
- ⑤ **連携・協働・共創**
 - ▶ プラットフォームとして機能する場づくり

事業イメージ

社会課題 地域課題

少子高齢化・人口減少
(人生100年時代)
地域の担い手不足
防災減災
環境・福祉
産業・雇用
家庭教育支援
学校支援
貧困・教育格差
伝統文化継承
グローバル化…

地域住民



大学・学校

地域住民



民間企業

- 地域の課題や将来像を共有
- 地域課題解決学習で住民をエンパワメント

- 学びの成果を地域課題解決へ
- 住民主体の協働のまちづくり

集う 学ぶ 結ぶ

生涯学習・社会教育関係職員

NPO・
地域団体



首長部局等



地域住民

市町
職員
社会
教育主事

「公民館」
職員

県
センター
社会
教育主事

地域住民

「ひろプロ」コーディネーター

地域資源（社会資源）の活用
(公民館, コミュニティセンター等)

課題解決

地域づくり
コミュニティ
の活性化

地方創生

地域づくりのための
新しいプラットフォーム
としての
「公民館」へ発展



※「公民館」は、「コミュニティセンター」等の類似施設を含む。

学びを通じた地域づくりを支援する コーディネート力の向上



ひろプロ
広島版 学びから始まる地域づくりプロジェクト

広島版 学びから始まる地域づくりプロジェクト
コーディネーター
ハンドブック

令和元年度広島県立生涯学習センター調査研究成果報告書

ばれっとひろしま
広島県立生涯学習センター



「ひろプロ」コーディネーター研修



みんなで作る・未来の〇〇プロジェクト (まるごと〇〇大学) 【〇〇公民館】

【目的】 地域活性化の促進、市民参加の推進

【背景】 高齢化や人口減少による地域活動の減少、若年世代の減少、地域活動の活性化、市民参加の推進、市民参加の促進、市民参加の推進

【成果】 地域活性化の促進、市民参加の推進

【実施体制】 関係機関との連携、市民参加の推進

【実施内容】 〇〇公民館(プロジェクト)の運営、〇〇公民館(プロジェクト)の運営、〇〇公民館(プロジェクト)の運営

【実施期間】 令和元年度(令和元年度)の調査研究成果報告書

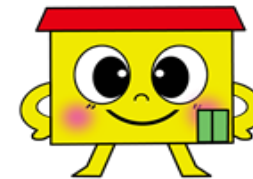
(イメージ)

モデル市町の実践支援
東広島市・世羅町 (R1・2)
竹原市・北広島町 (R2・3)

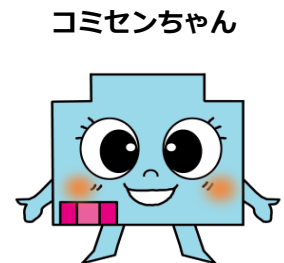
「ひろプロ」モデルの実証開発



「ひろプロ」マーク



コムミンカンくん



コミセンちゃん

「ひろプロ」
イメージキャラクター

ばれっとひろしま [検索](#)

コーディネーターについて

コーディネーターとは

- **物事が円滑に行われるように全体の調整や進行を担当する人のことです。**



- **学習課題の把握と企画立案能力**
- **コミュニケーション能力**
- **調整者としての能力**
- **幅広い視野と探求心 など**

「ひろプロ」コーディネーターの役割

- ① 住民の歩みに伴走する
- ② 客観的に地域を知る
- ③ 地域の過去と現在と未来をつなげ、企画する
- ④ プロジェクトを組み立て、実行に向けて調整する
- ⑤ 円滑なコミュニケーションをとる
- ⑥ 地域づくりの基盤となるネットワークを育む
- ⑦ ビジョンを持つ、共有する、更新する
- ⑧ プラットフォームとしての「公民館」をデザインする

①住民の歩みに伴走する

- **住民と積極的に対話し、困り事ややりたいことなどの思いを知る**
- **信頼関係を結び、ともに考え行動を始める**
- **住民が地域の課題や将来像を共有し、当事者意識をもって協働できるように働きかける**

②客観的に地域を知る

- **地域の情報を幅広く収集し，地域の来歴や特性，現状を客観的に把握する**
- **様々な資源や情報とつながるネットワークを持つ**

③地域の過去と現在と未来をつなげ、企画する

- **地域の現状・課題やその背景を把握・分析し、物事の関係性を構造化して捉える**
- **個人のニーズに社会の要請のバランスを視野に置き、地域課題を見極める**
- **課題解決に向けたプロセスを明らかにし、地域資源を生かした企画を立案する**

④プロジェクトを組み立て、実行に向けて調整する

- **プロジェクト運営に必要な仕組み・体制（チーム）を組み立てる**
- **状況を客観的に判断し、実現可能なスケジュールを組んで進捗を管理・共有する**
- **「目的」の達成に向けて、直面する課題や障壁をチームで乗り越えやりとげる**

⑤円滑なコミュニケーションをとる

- 多様な価値観を柔軟に受け入れ，共感をもって対応する
- ファシリテーションのスキルやマインドを身に付け，人々の思いや力を引き出す
- それぞれの思いや譲れない部分を明確にし，違いを共有しながら粘り強く話し合う
- 異なる立場や役割，利害関係にある人々がともに納得できるゴールを目指し調整する
- 自らが好奇心をもって前向きに学び，新しいことに楽しみながら挑戦する

⑥地域づくりの基盤となるネットワークを育む

- **他部局やNPO, 学校, 企業等の多様な主体とのつながりをもつ**
- **多様な主体と連携・協働し, お互いの強みを生かしたネットワークを育む**
- **人と人とのつながりを生み出し, 社会関係資本 (ソーシャル・キャピタル) を創出する**

⑦ ビジョンを持つ、共有する、更新する

- **地域の課題を自分事として捉え、主体的に関わる**
- **地域にとってどういう未来が理想的な姿か、具体的な「ビジョン」をもつ**
- **地域のビジョンを多様な人々と共有し、新たなものへと更新する**

⑧プラットフォームとしての「センター」をデザインする

- 「学びから始まる地域づくり」を実現する
これからの「公民館」の在り方を描く
- 地域内外の多世代・多目的・多様な人や組織が乗り入れ可能な学びと創造の場をつくる
- オープンでフラットなプラットフォームとしての「公民館」をデザインする

演習

「ひろプロ」事業でのコーディネートを振り返りましょう

- ① 振り返りシートを記入
- ② 進捗状況シートの見直し
振り返りシートで気づいた視点をもとに
追記・修正
- ③ 進捗交流
 - ・ 進捗シートをもとに発表
 - ・ 意見交流（良かったこと, 気づき）

意見交流のルール

- **積極的**に自分のもつ**経験や情報**,
意見を出し合う
- **他者の意見を否定しない**
- **平等な発言**
- **秘密の保持**